

主神 我が救世主イイスス・ハリストスの降誕祭



ハリストス天よりす、迎えよ

ハリストス生まる、崇め讃めよ



仙台正教会
教会だより

2019年
12月号

仙台ハリストス正教会

〒980-0021 仙台市青葉区中央三丁目四十二〇

TEL 〇二二(二二五)二七四四

FAX 〇二二(二二四)三〇八〇

http://www.sendai-orthodox.jp

orthodox@hyper.ocn.ne.jp

降誕祭・
年末年始のお知らせ

【降誕祭の奉事と祝賀会】

- 12月22日(日) 10:00 主日聖体礼儀
祈禱後 降誕祭祝賀会
- 12月24日(火) 18:00 降誕祭徹夜祈
- 12月25日(水) 9:00 降誕祭聖体礼儀

【年末年始日程】

- 12月31日(火) 17:00 新年奉事徹夜祈
- 1月 1日(水) 0:00 新年感謝祈禱
- 10:00 新年奉事聖体礼儀

※降誕祭祝賀会にご参加の方は500円程度のプレゼントをご用意ください。

※ 教会に初詣にでかけましょう。過ぎ去った一年を神に感謝し、来る一年に神の恩寵のあらんことを祈りましょう。

七五三・聖名日感謝祈祷

11月3日(日)、聖体礼儀に引き続き、聖名祭のモレーベンと共に七五三の感謝祈祷が行われた。参加した子供は3人と少なかったものの、今月聖名日を迎える信徒と共に、心からの感謝を神様に捧げることができた。

セラフィム大主教座下の祝福に合わせて「いくとせも」の聖歌が歌われ、子供たちの健やかな成長を参拝者全員で祈った。



▲ セラフィム大主教座下の祝福を受ける

山手正教会信徒訪問



▲ 大主教座下を囲んで記念撮影

11月10日(日)、東京の山手正教会から10名の信徒の方々が仙台正教会を訪問され、聖体礼儀に参拝された。

聖体礼儀に続いて歓迎の心を込めて「いくとせも」が祈られ、セラフィム大主教より「教区を越えてこうした信徒の交流が持てることはとても貴重なことである」との言葉をいただいた。ご一行は祈祷後の昼食とミニ講話にも参加され、親交を深めることができた。

ミニ講話の開催

平日に行われていた勉強会を取りやめて水口神父による「ミニ講話」を日曜日の祈祷後に行うことになり、11月10日(日)、その第一回目が開かれました。この日は「啓蒙・宣教プロジェクト」開催日でもあったので、10分という短い時間でしたが、充実した内容でした。以下にその要約を記します。

或る橋の銘板には、ひらがなで「○○ばし」ではなく「○○はし」と濁点をとって書かれているものがある。これには、その下を流れる川が「濁らない(汚れない)ように」という願いが込められている。

さて、正教会訳の聖書や祈祷書では、「天国」のふりがなとして「てんごく」ではなく「てんこく」と濁点をとって記されている。これには、「天国とは「濁り(罪や穢れや悪)」の無い状態である、という意味が込められている。

「この世で生きている私たちの心や生活は「濁点」だらけであるが、私たちは、自分のためにも、そして永眠者のためにも、神の憐れみによって「濁り」を取り除いてもらいたいと祈り続けよう。



11月24日(日)、中新田正教会では恒例となった「収穫感謝祭」が行われた。新聖堂で迎える最初の「収穫感謝祭」とあって、多くの信徒が参加した。聖体礼儀後に収穫感謝のモレーベンを献じ、収穫された産物を成聖した。祈祷後にはバーベキューや手作りの料理を頂きながら昼食会が催され、大いに飲食して収穫祭を祝った。



▲ 感謝祈祷



▲ 納骨後に墓前で記念撮影

エリザベタ笠原暁子姉(享年88歳)の納骨が、11月2日(土)、「栗原市山畑共葬墓地」において行われた。エリザベタ笠原姉は仙台正教会所属であったが、埼玉県の施設に入所されおり、今年10月1日にご永眠された。墓前でパニヒダを祈った後、水口神父は「記憶とは愛の継続を意味する。永遠の神にその記憶(愛)を願うのが『永遠の記憶』という祈り」と話された。

エリザベタ笠原姉納骨

第3回 啓蒙・宣教プロジェクトの開催(11・10)

去る11月10日(日)、秋晴れの午後、啓蒙・宣教プロジェクト企画第3弾となる「ルーマニアの話」が開催された。講師にはルーマニア出身で現在東北大学理学部の大学院博士課程で数学を専攻されているセバスチャン・クリスチャン・レスニック兄をお迎えした。
私たち日本人にとっては、ややなじみが薄い東欧の国ルーマニアの地理・



▲ プロジェクターを使ったわかりやすいお話

歴史・生活などについて、写真をふんだんに用いながら、わかりやすくお話ししてくださった。

特に国民の大多数が信徒だというハリストス正教会とルーマニアの歴史が、いかに密接に関連して発展してきたかについて、書物からだけでは決して知ることが出来ない真の姿を、流暢な日本語でお聞かせくださった。

多くの質問にも誠実に答えられ、この日ばかりはいつも聖堂内で飄々と礼拝されているセバスチャン兄も数学者というイメージでもなく、歴史家セバスチャン氏であった。

会では奥様の春佳さんが水口マトシカと協力して手作りされた焼きたてのコゾナックというルーマニアの降誕祭のパンや、清水姉お手製のケーキなどが振る舞われ、味覚の面でも楽しいひと時を過ごすことができた。

締めくくりに、高橋嘉彦兄のリードでイヴァノヴィッチの「ダニューヴ河の



▲ 会場の様子



▲ 振る舞われたお菓子



漣」を児玉マトシカのピアノ、山田兄のギターの伴奏に乗せ参加者二十数名で合唱して、2時間近くに及んだ有意義なひと時を終えた。

ご協力くださった婦人会・方舟会の皆様に感謝するとともに、今後もより充実した企画を準備しつつ、ご参加をお待ちしています。(ニコライ本多)

降誕祭の奉事と祝賀会のご案内

今年には下記の日程で降誕祭の奉事と祝賀会を行います。24日には多くの市民の方々も訪れます。皆さまもどうぞご家族連れでご参加下さい。

12月22日(日) 10:00 主日聖体礼儀
祈禱後 降誕祭祝賀会(4階)
 ※祝賀会に参加する大人は500円ほどの
 プレゼントをご持参下さい。

12月24日(火) 18:00 降誕祭徹夜禱
12月25日(水) 9:00 降誕祭聖体礼儀

ご奉仕のお願い

12月1日(日)の祈禱後に、クリスマスツリーの装飾などの作業を行います。ご奉仕、ご協力をお願いします。

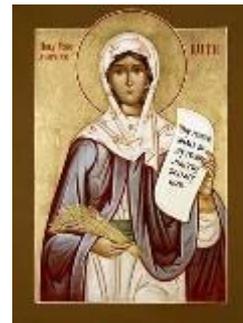


12月聖名日 モレーベンのご案内 12月1日(日)聖体礼儀後

12月の聖名日モレーベンに該当する
 方々の一覧です。是非ご参拝下さい。



▲聖使徒アンドレイ



▲聖列祖ルツ

聖名日	聖名	氏名(敬称略)
12月7日	エカテリナ (アレクサンドリヤの聖致命女)	児玉繁子、高橋めぐみ、山田恵津子
12月7日	アウグスタ (アレクサンドリヤの聖致命女)	後藤やすゑ
12月13日	聖使徒アンドレイ	遠藤 守、小野崇耶
12月19日	ニコライ (ミラ・リキヤの大主教奇蹟者)	大窪 仁、佐藤信一、菅原克明、 高橋文彦、道家憲雄、本多弘明、 山田喜美雄、山村英作
12月21日	アンフーサ (聖致命女)	山崎治子、山寺しちよ
12月26日	ルキヤ (聖致命処女)	佐藤宏美
聖列祖の主日	聖列祖ルツ	太田道江
聖列祖の主日	聖列祖イサク	本多由幸、山村一作

執事会報告

令和元年11月3日(日)

午後1時半～3時 3階会議室

一、報告事項

- 11/3(日) 七五三モレーベン
- 会計報告 一般/収益
- フォーバルとの契約更新
- 照明器具PCB使用安定期の調査報告
- 教会用デジカメ購入

二、予定

- 11/10(日) 山手正教会信徒訪問/ミニ講話/宣教プロジェクト第三弾
- 11/24(日) 大主教座下、ローマ法王 関連行事のため広島・東京へ
- 12/22(日) 降誕祭祝賀会
- 12/24(火) 18時 降誕祭前晩祷
- 12/25(水) 9時 祭日聖体礼儀
- 12/31(火) 17時 新年の奉事前晩祷
- 1/1(水) 9時 祭日聖体礼儀
- 2020年の全国公会は仙台教会が会場となる予定
- 2020年の教会会議は仙台教会が会場となる予定

- 三、協議事項
- バザー収支報告と益金配分

11/3 現在で、829,405円の収益。益金の配分については例年のように災害義援金50,000円、きぼう園180,000円、育見園30,000円、聖堂維持基金250,000円とする(次年度繰越166,256円〜最終清算で変動)。

・信徒懇親会詳細報告(別紙参照) 請求書が未受領なので現時点での会計報告は無し。反省点としては「案内を早めにする」「受付の時間帯を決める」「二次会のための連絡を密にする」など。

・降誕祭について、祝賀会は12/22。プレゼント交換の案内を徹底する。食事の内容など、一般的に例年どおりとする。会報に「降誕祭献金袋」を同封する。

・代式祈祷について、現在手元にある楽譜付き祈祷書を修正する余地があるので、改訂版を水口神父が作成することになった。

四、その他

- ・教会車にスタッドレスタイヤを購入する。
- ・会館清掃用としてコードレス掃除機を購入する。
- ・木製オルガンの処分を高橋嘉彦兄に依頼する。



献金報告 (1.10.26~1.11.20)

○聖堂内献金 九万六千二百十円

○降誕祭献金

一万円 加藤勢津

五千円 永沢正輝、鈴木えみ子

三千円 佐藤明彦

○感謝献金

三万円 山崎佳代子

二万円 山手正教会有志

一万円 石巻正教会、中新田正教会、盛正教会、松島和香子、昆恵子・

林久美子、昆守

五千円 葛西宥清、白河正教会、高清水

正教会、盛岡正教会婦人会、小

池眞代、湊みどり・林京子、山

崎雅代

三千円 宮崎弥行・彩子、高橋哲郎輔祭

大寺弘子、堀田千枝、千葉真貴

二千円 佐藤幾久子

○パニヒダ献金

五万円 笠原豊(納骨)

○月例パニヒダ献金

三万円 木村富喜子、平塚郁子

一万円 木村富喜子、山村清子

二千円 佐藤明彦、佐藤周治、高橋文彦

千円 小原淑子、笹川皓、大立目謙直

山本理恵子

12月行事・奉事予定



15日(日) 第26主日聖体礼儀(10時)	14日(土) 主日徹夜禱 第1調 (17時)	8日(日) 第25主日聖体礼儀 (10時)	7日(土) 主日徹夜禱 第8調 (17時)	4日(水) 生神女進堂祭聖体礼儀(9時)	3日(火) 祭日徹夜禱 祭日調 (17時)	30日(土) 18時 祭日徹夜禱	30・1日(日) 水口神父白河正教会出張 聖体礼儀	11月1日(日) 第24主日聖体礼儀 (10時)	11月30日(土) 主日徹夜禱 第7調 (17時)
29日(日) 降誕祭後主日聖体礼儀(10時)	28日(土) 主日徹夜禱 第3調 (17時)	25日(水) 降誕祭聖体礼儀 (9時)	24日(火) 降誕祭徹夜禱 (18時)	21・22日(土) 水口神父中新田正教会出張	21日(土) 主日徹夜禱 第2調 (17時)	22日(日) 降誕祭前主日聖体礼儀 (10時)	21日(土) 主日徹夜禱 第2調 (17時)	19日(木) 聖ニコライ祭 聖体礼儀 (9時)	18日(水) 祭日徹夜禱 祭日調 (17時)
21日(土) 16時 聖歌練習	22日(日) 10時 降誕祭聖体礼儀	21日(土) 17時 祭日前晩禱/祝賀会	21日(土) 17時 祭日前晩禱/祝賀会	21日(土) 11:09・10:17・23:32・40	21日(土) 11:09・10:17・23:32・40	21日(土) 11:09・10:17・23:32・40	21日(土) 11:09・10:17・23:32・40	19日(木) ミラ・リキヤの天主教奇蹟者	18日(水) 祭日徹夜禱 祭日調 (17時)
★教会学校	★教会学校	★教会学校	★教会学校	★教会学校	★教会学校	★教会学校	★教会学校	☆【ミニ講話】「婦人会・方舟会」	☆【ミニ講話】「婦人会・方舟会」
○定例執事会	○定例執事会	○定例執事会	○定例執事会	○定例執事会	○定例執事会	○定例執事会	○定例執事会	※降誕祭前聖堂・境内清掃奉仕	※降誕祭前聖堂・境内清掃奉仕
書札 エフエス 4:1・6	書札 エフエス 4:1・6	書札 エフエス 4:1・6	書札 エフエス 4:1・6	書札 エウレイ 9:1・7	書札 エウレイ 9:1・7	書札 エウレイ 9:1・7	書札 エウレイ 9:1・7	書札 エフエス 5:8・19	書札 エフエス 5:8・19
福音 ルカ 13:10・17	福音 ルカ 13:10・17	福音 マトフェイ 2:1・12	福音 ガラテイヤ 4:4・7	福音 エウレイ 9:1・7	福音 マトフェイ 1:1・25	福音 エウレイ 9:1・7	福音 エウレイ 9:1・7	福音 ルカ 18:18・27	福音 ルカ 18:18・27

- 【教会学校】
 - ・ 8, 22日(日)
- 【聖歌練習】
 - ・ 11月30日(土) 15:00
 - ・ 1日(日) 主日聖体礼儀後
 - ・ 14日(土) 14:00
- 【ミニ講話】
 - ・ 15日(日) 聖体礼儀終了後
- 【伝道会】
 - ・ 4, 11, 25日(水) 18:00~
 18日の伝道会は晩禱のためお休みします

降誕祭献金

今年も無事、降誕祭を迎えられたことを感謝して「降誕祭献金」をしましょう。専用の封筒および郵便振替用紙を同封します。どうぞご利用ください。



※12月25日の降誕祭執行などにより、12月と1月の主日福音は変則的に読まれます。

1日(日)	31日(火)	書札	ガラテイヤ
11月1日(日)	11月30日(土)	福音	マトフェイ
11月8日(日)	11月17日(土)	福音	2:13・19
11月15日(日)	11月24日(土)	福音	1:11・19
11月22日(日)	11月31日(土)	福音	2:13・19
12月1日(日)	12月10日(土)	福音	2:13・19
12月8日(日)	12月17日(土)	福音	2:13・19
12月15日(日)	12月24日(土)	福音	2:13・19
12月22日(日)	12月31日(土)	福音	2:13・19